

オンライン資格確認等システムについて

医療機関・薬局におけるオンライン資格確認の導入状況

(2021/12/19時点)

1. 現在の申込状況

オンライン資格確認の導入予定施設数

＜顔認証付きカードリーダー申込数＞

129,742施設 (56.6%) / 229,221施設

【内訳】

病院	6,406 /	8,226施設	77.9%
医科診療所	39,607 /	89,429施設	44.3%
歯科診療所	34,561 /	70,791施設	48.8%
薬局	49,168 /	60,775施設	80.9%

※ 病院の申込割合は全都道府県で60%超、うち、1県で90%以上、
23府県で80%以上、20都道県で70%以上

医科診療所の申込割合は15県で50%超

歯科診療所の申込割合は3県で70%以上、7県で60%以上

薬局の申込割合は全都道府県で70%超、27都府県で80%以上

※ 公的医療機関等における申込状況は厚生労働省HPに掲載

2. 準備完了施設数

31,331施設 (13.7%)

※ 院内システムの改修など、準備が完了している施設数

病院	2,199 施設	医科診療所	9,129 施設
歯科診療所	7,005 施設	薬局	12,998 施設

3. 運用開始施設数

21,288施設 (9.3%)

病院	1,647 施設	医科診療所	5,956 施設
歯科診療所	5,135 施設	薬局	8,550 施設

目標：医療機関等の6割程度での導入（令和3年3月時点）、概ね全ての医療機関等での導入（令和5年3月末）を目指す
（令和元年9月デジタル・ガバメント閣僚会議）

【参考：健康保険証の利用の登録】

6,309,038件 カード交付枚数に対する割合 **12.3%**

【参考：マイナンバーカード申請・交付状況】

有効申請受付数：約5,432万枚（人口比 42.9%）
交付実施済数：約5,137万枚（人口比 40.5%）

※ 厚生労働省HPで公表中

・顔認証付きカードリーダー申込状況、施設数 (https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08280.html)

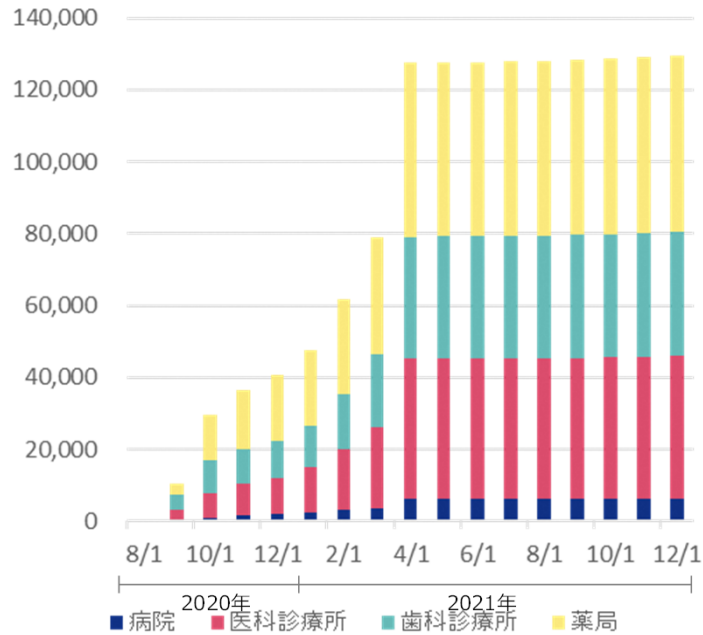
・健康保険証の利用の登録 (https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08277.html)

オンライン資格確認の導入状況推移

■ 顔認証付きカードリーダー申込数推移

(2021/12/19時点)

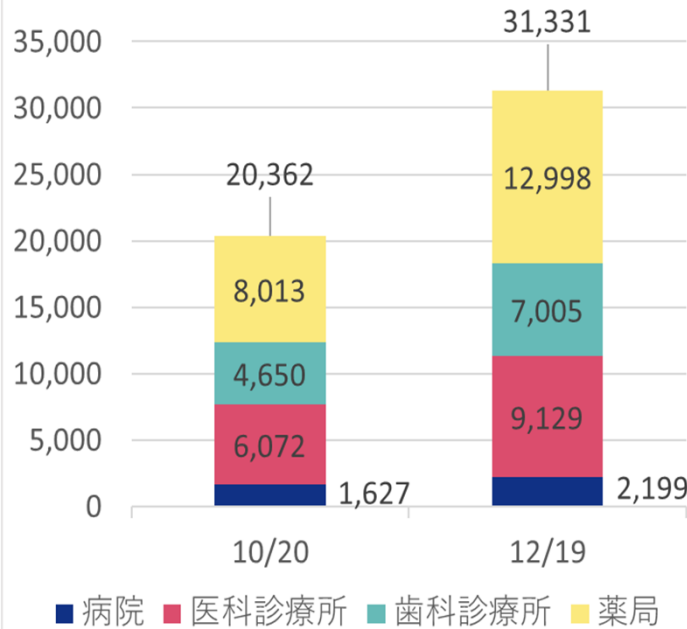
顔認証付きカードリーダー申込数の推移



■ 準備完了施設推移

(10/20、12/19時点を比較)

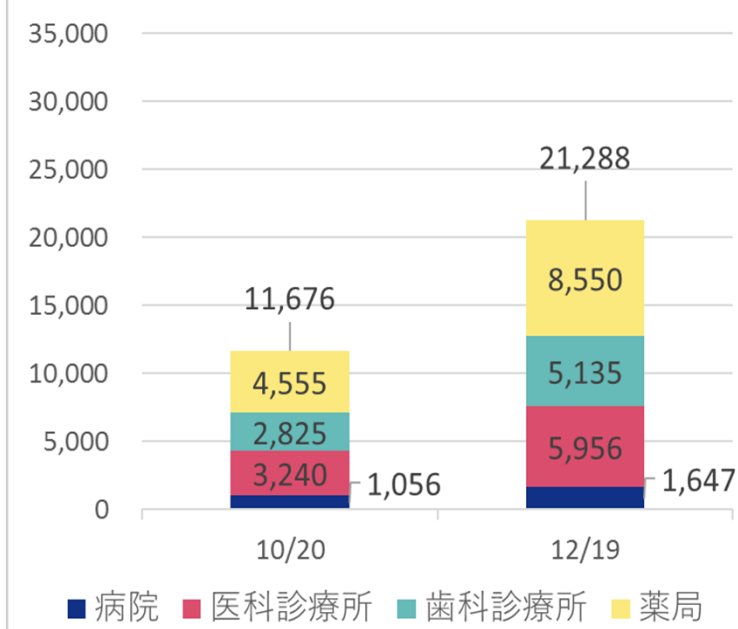
準備完了施設数 (累積)



■ 運用開始施設推移

(10/20、12/19時点を比較)

運用開始施設数推移 (累積)



	申込施設数※		割合
病院	6,406 /	8,226施設	77.9%
医科診療所	39,607 /	89,429施設	44.3%
歯科診療所	34,561 /	70,791施設	48.8%
薬局	49,168 /	60,775施設	80.9%
合計	129,742 /	229,221施設	56.6%

	10月20日	12月19日	増加数
病院	1,627	2,199	+ 572
医科診療所	6,072	9,129	+ 3,057
歯科診療所	4,650	7,005	+ 2,355
薬局	8,013	12,998	+ 4,985
合計	20,362	31,331	+ 10,969
割合 (合計)	8.9%	13.7%	

	10月20日	12月19日	増加数
病院	1,056	1,647	+ 591
医科診療所	3,240	5,956	+ 2,716
歯科診療所	2,825	5,135	+ 2,310
薬局	4,555	8,550	+ 3,995
合計	11,676	21,288	+ 9,612
割合 (合計)	5.1%	9.3%	

オンライン資格確認の利用状況

- 本格運用開始から12月14日までの8週間で、オンライン資格確認等システムを活用し、マイナンバーカードによる資格確認が約21万件、保険証による資格確認が約2,400万件、一括照会による資格確認が約700万件、行われた。

■ 運用開始施設における資格確認の利用件数

期間	マイナンバーカード (件)	保険証 (件)	一括照会 (件)	合計 (件)
10/20～11/16	116,358	10,852,658	3,299,107	14,268,123
11/17～12/14	94,667	13,171,861	3,683,535	16,950,063
総計	211,025	24,024,519	6,982,642	31,218,186

※ 一括照会：医療機関等が予約患者等の保険資格が有効かどうか事前にオンライン資格確認等システムに一括して照会すること

【総計の内訳】

	マイナンバーカード (件)	保険証 (件)	一括照会 (件)	合計 (件)
病院	29,179	1,126,520	2,993,173	4,148,872
内科診療所	27,516	3,717,818	110,757	3,856,091
歯科診療所	20,178	880,978	566,590	1,467,746
薬局	17,794	7,446,545	13,015	7,477,354
総計	94,667	13,171,861	3,683,535	16,950,063

■ 特定健診等情報・薬剤情報の利用件数

※ マイナンバーカードを持参した患者で特定健診等情報、薬剤情報の閲覧に同意をし、医療機関・薬局が利用した件数

期間	特定健診等情報 (件)	薬剤情報 (件)
10/20～11/16	3,813	7,318
11/17～12/14	4,066	10,072
総計	7,879	17,390

【総計の内訳】

	特定健診等情報 (件)	薬剤情報 (件)
病院	1,150	2,788
内科診療所	1,530	4,823
歯科診療所	934	1,614
薬局	452	847

■ マイナポータルでの特定健診等情報・薬剤情報の閲覧件数

期間	特定健診等情報 (件)	薬剤情報 (件)
10月分(10/21～10/31)	10,080	21,942
11月分(11/1～11/30)	19,715	48,331
総計	29,795	70,273

【参考】健康保険証利用 経路別申込件数 (2021/12/19時点)

経路	件数
マイナポイント申請時	4,369,715
マイナポータル	1,840,456
セブン銀行ATM	100,188
医療機関・薬局窓口	86,635
総計	6,396,994

オンライン資格確認に係る照会状況

■ オンライン資格確認等コールセンターへの電話、メールでの照会状況 （10月20日～12月14日まで）

頻度の高い問い合わせ内容	具合的内容	件数
電子証明書について	医療機関等に設置している資格確認端末（PC）にインストールする電子証明書について、申請したか不明、申請内容を忘れた・届かない、インストール手順が分からないなど	1,660
資格確認端末のセットアップ方法について	医療機関等に設置している資格確認端末（PC）について、セットアップの設定、マスターアカウント初期化の方法が分からないなど	1,207
補助金の申請方法について	補助金の申請に必要な書類・様式・郵送先、補助金の内容の詳細など	1,165
カードリーダーについて	顔認証付きカードリーダーについて、配送予定・配送状況の確認など	1,084
オンライン資格確認の利用申請について	オンライン資格確認の実施で必要となる利用申請の、申請手順やその後の流れの確認など	1,060
システム上の表示等について	オンライン資格確認を実施した際の表示についての確認など	1,015
アカウント申請・登録について	医療機関等向けポータルサイトについて、アカウント登録できない、医療機関コードの変更をした場合の対応、承継した場合の対応など	681
受付業務(システム導入後の運用について)	限度額適用認定証情報の閲覧機能について、利用開始後の運用方法等に関する照会など	592
オンライン資格確認の導入等について	オンライン資格確認について、導入方法、運用開始の手続、運用開始入力フォームに関する照会や、導入検討における相談など	586
その他	支払基金からの配布物やオンライン請求に関する照会や保険者からの入電など	2,905
お問い合わせ件数 総計		11,955

オンライン資格確認のシステム稼働状況等について

■ 本格運用開始後に検知された資格確認・情報閲覧に係るシステム上の問題（集計期間：令和3年10月20日～11月末）

- ・ 医療機関等に提供する特定健診等情報のファイルのひとつの項目に、本来記録されるべき内容とは関係のない数字が記録されていた。**（改善済み）**
- ・ 一部の保険制度において、制度をまたいで移動した者について、中間サーバーには情報が登録されていたものの、オンライン資格確認等システムに情報が登録されていなかった。**（改善済み）**
- ・ マイナポータルで特定健診等情報を閲覧した際、ある項目の欄に表示すべき内容が別の項目の欄に表示されていた。**（改善済み）**
- ・ 一部の保険者等における医療費通知情報に、医療費だけではなく、療養費の情報も含まれていた。**（改善済み）**
- ・ 同一の保険者の中で保険証の更新等により複数の保険証が交付されている場合に、枝番の補記ができず、当該レセプトについて薬剤情報の閲覧ができなかった。**（改善済み）**

■ 本格運用開始後に検知された異なる個人番号が登録されていた事案

○11月末までに、33件（いずれも直ちに閲覧を停止し、保険者において異なる個人番号を削除済）

うち、要配慮個人情報である薬剤情報が閲覧された事案：1件

- * 要配慮個人情報：本人の人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実その他本人に対する不当な差別、偏見その他の不利益が生じないようにその取扱いに特に配慮を要するものとして政令で定める記述等が含まれる個人情報（個人情報保護法第2条第3項）

※ 今後、異なる個人番号が登録されていたことが検知された事案については、報告様式を定め、実施機関（支払基金・国保中央会）が保険者との間で当該事案の事実関係や生じた原因の確認等を行った上で、当該保険者からの報告が厚生労働省に集約される仕組みとし、厚生労働省において、定期的にこうした事案の件数を公表する。

オンライン資格確認の導入推進状況

- オンライン資格確認の導入は確実に進んでいるが、さらなる上乗せを目指し、「パソコン・ルーターなどのハードウェア不足への対応」やシステム事業者における「対応能力の向上」に取り組んでいくとともに、引き続き、医療関係団体・公的医療機関等に対して、導入加速の働きかけ等を継続していく。

【システム事業者等への働きかけ】

主な課題	主な対応状況
パソコン・ルーターなどのハードウェア不足への対応	【供給元への働きかけ】 半導体不足の影響を受けているノートパソコン・ルーター確保のため、関係省庁と一体となり、供給元への働きかけを行い、下記供給見通しへの掲載メーカー・サプライヤー数増加への取り組みを継続。
	【供給見通しの公表】 - 厚生労働省ホームページにおいて、オンライン資格確認等システムに必要なパソコンの供給見通し(https://www.mhlw.go.jp/content/10200000/000809298.pdf)とルーターの供給見通し(https://www.mhlw.go.jp/content/10200000/000838588.pdf)を公表し、マッチングを支援。 - 定期的にメーカー・サプライヤーと情報交換を行い、最新の供給見通しに更新。 ※ システムベンダーは、これらを参考に、必要に応じてパソコン、ルーターの調達先を追加するなど、機器確保に向けた取組を実施
システム事業者の改修対応能力向上	【各事業者等の経営層への働きかけ】 主要なシステム事業者・団体の経営層に対して、オンライン資格確認等システムの導入推進に関する協力を依頼。各事業者等の経営層に同システムの重要性を改めて訴えたうえで、導入ペースの加速に向け、必要な体制の確保等を依頼。その後も、個別にフォローアップを実施するとともに、月次で進捗を把握。
	【外部委託の促進】 - 厚生労働省ホームページにおいて、システムベンダーに対するオンライン資格確認の導入支援業者を公表(https://www.mhlw.go.jp/content/10200000/000703906.pdf)。 - システムベンダーは、自社で対応しきれない場合、導入支援業者を活用して医療機関・薬局へのシステム導入を進めている。
	【作業工程の短縮支援】 - 導入初期は6時間／診療所ほど要していたが、ノウハウが蓄積され、大手システム事業者を中心に現在は約3時間程度に短縮（事業者によりばらつきあり）。 - システム事業者からの要望を踏まえ、更なる作業工程短縮を支援。

オンライン資格確認の導入推進状況

【医療機関・薬局への働きかけ】

働きかけ先	主な対応状況
医療機関・薬局全般	- 全医療機関・薬局に対して社会保険診療報酬支払基金からリーフレット等を配布し、導入のメリットや補助金の紹介等を行うことでオンライン資格確認等システム未導入施設に対する導入促進を行っている。 - 導入事例紹介サイト（https://cases.iryohokenjyoho-portalsite.jp/points/）において、事例を増やしつつ、具体的な導入のメリットや導入に当たっての工夫・利用方法を紹介する等、さらなる周知広報を行っていく。また、メリットや利用方法を具体的に説明した動画を用いた紹介も引き続き行っていく。 - 顔認証付きカードリーダーを申込済の医療機関・薬局について、アンケート調査やヒアリング等を通じて、その準備状況や導入に係る課題等を把握していく。
システム事業者を通じた働きかけ	主要なシステム事業者に対して、顧客である医療機関・薬局におけるオンライン資格確認等システム導入予定を把握し、早期のシステム導入を行うため、能動的な働きかけを行うよう依頼。月次で進捗のフォローアップを実施。
公的医療機関等	公的医療機関等について、個別の導入予定を関係省庁等と協力し把握するとともに、早期の導入・導入時期の前倒しを依頼。進捗状況を随時確認。
チェーン薬局	顔認証付きカードリーダーを一括で200台以上申し込んだ大手チェーン薬局について、導入状況や導入に係る課題を把握し、早期の導入や導入時期の前倒しを依頼。

※さらに、医療機関・薬局への個別の働きかけを強化し、オンライン資格確認の導入加速化に向けて集中的に取り組む行っていく観点から、①社会保険診療報酬支払基金から医療機関・薬局への個別の働きかけ、②システム事業者から医療機関・薬局への個別の働きかけ、③個別の地域単位での医療機関・薬局への働きかけ等の対応について検討中。

① 施策の目的

マイナポイントにより、マイナンバーカードの普及やキャッシュレス決済の利用拡大を図りつつ消費を喚起し、さらに健康保険証利用や公金受取口座の登録も促進することでデジタル社会の実現を図る。

② 施策の概要

マイナンバーカードの普及を促進するとともに、消費喚起や生活の質の向上につなげるため、マイナンバーカードを活用して、幅広いサービスや商品の購入などに利用できるマイナポイント(1人当たり最大2万円相当)を付与する。

③ 施策の具体的内容

